

政治学方法論 I – 課題 4

提出期限：2014 年 10 月 29 日午前 9 時（日本時間）

提出方法：担当教員に**メールの添付ファイル**として送る

提出するメールの件名：政治学方法論 1 課題 4

注意：提出するファイルは 1 つ（PDF ファイルまたは HTML ファイル）

課題：「美しい＝理解し易い」図表になるよう心がけながら、以下の問題に答え、結果を PDF ファイル（MS Word 等から変換してかまわない）または R マークダウンファイルで作った HTML ファイルで提出しなさい。

提出ファイル名：hw04-LASTNAME.pdf または hw04-LASTNAME.html

使用するデータ：浅野, 矢内. 2013. 『Stata による計量政治学』で使われている衆院選データ（hr96-09.dta）

1. データセットから 2005 年の分のデータだけを取りだし、2 変数のクロス表を 2 つ作り、そのうち 1 つをモザイクプロットにしなさい（モザイクプロットについては、ggplot2 を使わなくてもよい）
2. データセットを使って回帰分析（OLS、ロジット、プロビット等、使えるものなら何でも良い）を行い、結果を綺麗な表にまとめなさい。また、同じ結果をキャクピラプロットで示しなさい（ただし、課題 1 で「最小二乗法を知らない」と回答した受講生は、この問題を飛ばしてもよい）
3. 自分で作った表と図を比較し、それぞれの長所と短所について論じなさい